

# FORZA 駒澤 選手紹介 PART7

## 三上卓哉 (4年・DF)

今回紹介するのは「駒大のレフティコンダクター」三上卓哉選手。武南高校時代は目立った成績は残せなかったものの、小学校では全国3位、中学校では全国優勝、今年の夏のユニバシアード北京大会では日本代表の一員として見事、世界王者に輝いた。その甘いマスクでも抜群の人気を誇る三上選手がサッカー人生を語る。

### 基礎技術を身に付けて

#### たクラブチーム時代

サッカーは和良(実兄) 駒澤大学 現ジェフユナイテッド市原がやっていたので、それを親と見に行くうちに自然と自分も始めました。チームに入ったのは仲本小学校の3年生から。この頃はFWとかやっててサイドバックになったのは大学に入ってからです。小学校のチームはそんなに強くなって目立った成績といえは、6年生のときに入った「FC浦和」という浦和市の選抜チームで全国3位になったくらいです。FC浦和のチームメイトには東京学芸大学の堀之内聖とが青山学院大学の村山浩史がいました。中学へは部活には入らずに東京の三菱養和SCというクラブチームに行きました。和良も行ってたし、親もあるなら養和行け」と言っていたし、自分もクラブチームの方が中学よりいろいろ教えてくれると思ったので。基礎的なことはこの時代に結構身に付いたと思います。だからこの時代は大きいです。一番伸びたのは高校時代だと思うんですけど、武南の監督も「3年間で一番伸びたのは三上だ」と言ってくれてたらしいから、成績としては3年の時の高田宮杯(中学年代の日本一)を決める大会で優勝したくらいですね。まだまだですよ。あまり強かったという印象もありませんから。東京



### 桐蔭の監督が評価し

#### てくれなくて武南へ

高校はまず養和に残るか高校サッカーに行くかで迷いました。でも選手権への憧れというのがあって高校へ行くことに決めました。最初は和良が行った桐蔭学園高校に行こうと思ったんですけど桐蔭の監督があまり評価してくれなくて入れなくて、「じゃあどうするか」というときに「じゃあ地元で」と思って「地元なら武南高校だろ」ということで武南に行きました。武南への憧れというものは無かったです。ただ上野(良治) 武南高校、早稲田大学、横浜Fマリノスとか選手に対してそういう憧れみたいなものはありました。結局選手権には出れませ

### 大学選抜は自分の中

#### ですごく大きな経験

進路を考え始めたのはインターハイが終わってからです。プロ行きたいというのにはあったけどまだ体が細かったし、プロは結果が求められるから厳しいなと思いました。それなら大学で体作りしたりした方がいいと思って大学に行くことにしました。自分的には明治大学に行きたかったんですけど、もうセレクションが終わってたら「次駒澤のセレクションがある」と言われて受けることにしました。セレクションの筆記の時に百人一首に関する問題を

ので、ヴェルディは壁みたいになってました。高田宮杯はヴェルディにたまたま勝ってその勢いで優勝したって感じですよ。あとは東京選抜に選ばれて、このチームは結構先輩とかすごい人がいて強かったんで、憧れみたいなものはあったから選ばれた時はうれしかったですけど、全国大会の前に中学の球技大会で骨折して出れなかったんであまり思い出はないですね(笑)。東京選抜自体は国士館大学の久島寿樹とか田中洋明がいて全国優勝しました。

自分が自分自身はそれなりにボールを蹴れるようになったということと、ボランチやってたんで視野が広がったことなどの部分が成長したと思います。「壁みたいなのは感じたこと無いですね。そういうのは気にしないタイプだし、考えてたら余計スランプになるだけ。プラス思考というわけでもないんですけど、常に「何とかなるだろう」というくらいに思っています。

駒大に入る上でサッカーに対しての不安というのは全く無かったですね。自分の性格が何も考えないから(笑)。あと高校で大学生と練習試合した時、違いと言ったら身体的な強さくらいしか感じなくて、そういったものは慣れれば問題は無いと思ってたので。

「一年目から「やれる」というのはあつたけど、2年の頃はサッカーを知らなかった。だから試合中も知らないから声を出せなくて。今はある程度指示出したりできるんですけど、そういう部分を学んだのはやっぱり大学選抜での経験が大きいですね。自分の中ではめちゃめちゃデカイ経験です。初めて選ばれたのは、1990年日本代表と試合をした時で自分は筑波大学の石川竜也がけがをして追加みたいな感じで選ばれたんですけど、その時は「うれしい」というより逆に「怖かった」です。自信が無くて。秋田監督が推薦してくれました。秋田監督が推してくれたんだと思うんですけど、今の自分があるのは監督のおかげだと思ってる感謝しています。

### 残り少ない大学生活。

#### 「早いな」という感じ

もう大学生活も残り少ないですけど気付いたらこんな時期、「早いな」という感じがします。少しでも長くこの仲間とサッカーができるように頑張りたい。

個人的な目標はもう決まってるから今自分が課題に感じているのはやっぱり身体的な強さ。あとは上に行けば行くほど基礎的なことが大切になってくると思う。それをしっかりやりたい。今度は「なんとかなるんじゃないかな」ときついかもじゃないから、それに頑張るぞっという気持ちです。

**PROFILE**

●みかみたくや / 1980年2月13日生まれ。177cm、65kg。仲本小・三菱養和SC・武南高。家族構成は父、母、兄、兄(和良)。好きな選手はファンタジスタ系の選手。うまい選手のプレーを見て参考にすることは無いという

**お知らせ**

FORZA駒澤BOXを駒澤大学駒澤校舎内の食堂にあるアイスクリーム売り場に設置しました。毎週金曜日に50枚ほど置いておくので、配布時にもらうことが出来なかった方などご自由にお持ちください。

～大募集～

ハガキでもなんでもよいので意見・感想など大募集集中!

発行人 熊崎雅之  
スタッフ 木ノ内隆  
佐野晋作  
岩田陽一  
内田浩嗣  
丹羽尊志  
森田悠介  
西村智子  
山口諒子

FORZA 駒澤は毎週金曜日に大学内で配布中!

**金位漫から見た三上卓哉**

三上?最高だね。パス正確だし、ドリブル上手いし。あと足も速い。基礎も俺の次に上手いね。いいもん持ってるよ(笑)。あとカッコいい。あははやばいでしょ。駒大のアイドル3人組って知ってる?三上、小林テル、桜井だから。俺と森田と松田は裏部隊(笑)。

**駒スポ 11月26日発行!!**

「駒大スポーツ」が11月26日(月)に発行されます。内容は野球部の東都大学野球優勝や陸上部の全日本大学伊勢駅伝優勝など。もちろんサッカー一部の情報も盛りだくさん!大学内で配布するので、皆さんもらってください!!